



**BNY MELLON**  
INVESTMENT MANAGEMENT

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式・株価指数先物取引／特殊型（派生商品型）
信託期間	2027年7月14日まで
運用方針	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）のうち、主に中小型株式に投資を行うと同時に、TOPIX先物等の株価指数先物取引を活用することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）および株価指数先物取引に係る権利等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。有価証券先物取引等は、約款の範囲で行うことができます。
分配方針	毎決算時（原則として毎年1月14日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として基準価額水準等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で分配を行わないことがあります。

## BNYメロン・日本中小型株式 ダイナミック戦略ファンド （愛称：風神雷神）

追加型投信／国内／株式・株価指数先物取引／特殊型（派生商品型）

### 運用報告書（全体版）

第4期（決算日：2021年1月14日）

#### 受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「BNYメロン・日本中小型株式ダイナミック戦略ファンド（愛称：風神雷神）」は、2021年1月14日に第4期決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

運用商品開発部

電話番号：03-6756-4600（代表）

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページ <https://www.bnymellonam.jp/>

## ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 Russell/Nomura Small Capインデックス(配当込)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率			
(設定日) 2017年7月14日	円 10,000	円 —	% —		% —	% —	% —	百万円 8,824
1期(2018年1月15日)	12,574	0	25.7	998.99	19.7	92.9	55.2	30,552
2期(2019年1月15日)	10,358	400	△14.4	801.97	△19.7	94.8	△44.8	18,318
3期(2020年1月14日)	9,984	0	△3.6	908.70	13.3	96.1	—	9,441
4期(2021年1月14日)	12,397	1,000	34.2	930.92	2.4	91.3	55.3	5,998

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 株式組入比率は、上場投資信託の組入比率を含みます。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しているものです。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数 Russell/Nomura Small Capインデックス(配当込)		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落率		騰落率		
(期首) 2020年1月14日	円 9,984	% —		% —	% 96.1	% —
1月末	10,105	1.2	873.38	△3.9	84.3	△133.9
2月末	9,780	△2.0	756.44	△16.8	76.8	△124.3
3月末	10,064	0.8	722.27	△20.5	88.3	△86.9
4月末	10,441	4.6	757.23	△16.7	91.3	△89.5
5月末	11,500	15.2	823.04	△9.4	98.6	—
6月末	11,611	16.3	811.99	△10.6	97.7	△45.0
7月末	10,941	9.6	771.32	△15.1	98.0	—
8月末	12,005	20.2	835.76	△8.0	95.9	—
9月末	12,599	26.2	871.12	△4.1	88.8	△138.8
10月末	12,620	26.4	838.16	△7.8	85.3	△135.5
11月末	12,452	24.7	884.56	△2.7	95.9	—
12月末	12,848	28.7	908.67	△0.0	91.8	55.4
(期末) 2021年1月14日	13,397	34.2	930.92	2.4	91.3	55.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

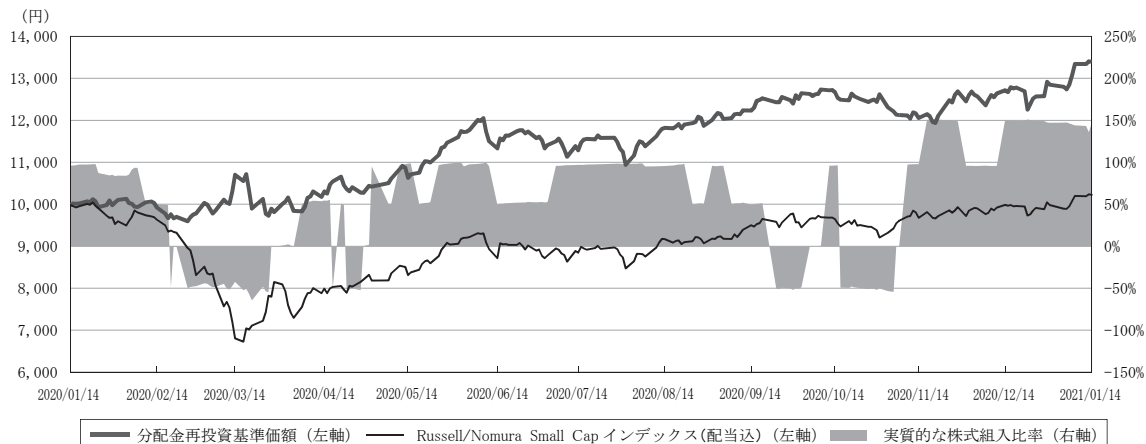
(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 株式組入比率は、上場投資信託の組入比率を含みます。

(注) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しているものです。

## ◆基準価額の推移

基準価額の期中騰落率は34.2%となりました。一方で、参考指数であるRussell/Nomura Small Capインデックス(配当込)の期中騰落率は2.4%でした。



(注) Russell/Nomura Small Cap インデックス (配当込) は期首の基準価額を基準として指数化しております。

## ◆基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・新型コロナウイルス感染拡大のピークアウト期待や経済活動再開への期待の高まり
- ・菅新政権への期待感

(下落要因)

- ・新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な内外景気後退・企業収益悪化懸念

## ◆市場概況

当期間中の中小型株式市場は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で期初より3月中旬まで大幅に下落したものの、その後は回復基調が続き、期末時点において前期末対比で上昇となりました。

期初から2020年2月上旬まで概ね横ばいの相場展開が続いた後、日本を含む世界各国で新型コロナウイルスの感染者数の増加が確認されたことで、新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な景気後退が強く警戒され、リスクを回避する動きが鮮明となり3月中旬まで大幅に下落しました。

その後、同年3月中旬を底として、各国の中央銀行による巨額の資金供給の実施や大型経済対策への期待感の高まりと共に中小型株式市場は回復基調となりました。同年4月から5月にかけては、欧米での新型コロナウイルス感染拡大のピークアウト期待や経済活動再開への期待の高まり、国内の全都道府県で緊急事態宣言が解除されたことなどを好感し、上昇相場となりました。

同年6月から10月末にかけては、8月に辞任表明をした安倍前首相の後を受けて9月に発足した菅新政権への期待感が相場の支援材料となったものの、新型コロナウイルス感染再拡大や企業業績悪化に対する懸念から、一進一退のみみ合いの相場展開となりました。

その後、同年11月から期末までは、日本の2020年7－9期の実質GDP速報値が、コロナウイルス禍の反動から、前期比年率換算で+21.4%となったことや、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展等に伴い、日経平均が同年12月に1990年以来30年ぶりの高値を付けるなど、上昇相場が続きました。2021年1月の首都圏1都3県を対象とした緊急事態宣言発出に伴う経済活動への影響は懸念されたものの中小型株式市場は前期末を上回る水準まで回復しました。

## ◆運用概況

株式の実質組み入れ比率は当ファンドの運用助言会社である日興グローバルラップ株式会社の算出するRAI (Risk Appetite Index) に従って上下させており、2020年1月から4月までと同年9月から期末までは-50%から150%、2020年5月から8月は50%から100%で推移しました。決算期末時点での実質株式組み入れ比率は概ね150%です。

期末の組み入れ銘柄数は60銘柄 (ETF、先物除く) です。また、各保有銘柄のファンダメンタルズや株価動向に鑑み、適宜組み入れ比率の調整を行いました。期末の業種配分については、サービス業、精密機器、その他金融業などの業種が対Russell/Nomura Small Capインデックス (配当込) 構成比率の上位を占めました。

## ◆収益分配

当期の収益分配については、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり1,000円 (税込み) とさせて頂きました。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## ■分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第4期
	2020年1月15日～ 2021年1月14日
当期分配金 (対基準価額比率)	1,000 7.464%
当期の収益	1,000
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,399

(注) 対基準価額比率は当期分配金 (税込み) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◆今後の運用方針

当ファンドでは、引き続きファンドの基本方針に則り、RAIに基づく先物取引と現物株ロングの組み合わせにより実質的な株式組み入れ比率の調整を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。現物株ポートフォリオでは、適切にリスク・コントロールを施しながら主にボトム・アップによる銘柄選択によって市場平均 (Russell/Nomura Small Capインデックス (配当込)) を上回る収益率を目指します。

## ■ 1万口当たりの費用明細

(2020年1月15日～2021年1月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬	231	2.024	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、11,413円です。
(投信会社)	(113)	(0.990)	信託財産の運用指図、法定開示書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(113)	(0.990)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 5)	(0.044)	信託財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	17	0.146	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	( 11)	(0.094)	
(投資信託証券)	( 1)	(0.008)	
(先物・オプション)	( 5)	(0.044)	
(c) その他費用	4	0.032	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	( 1)	(0.011)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	( 1)	(0.012)	目論見書、運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
(その他)	( 1)	(0.009)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	252	2.202	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

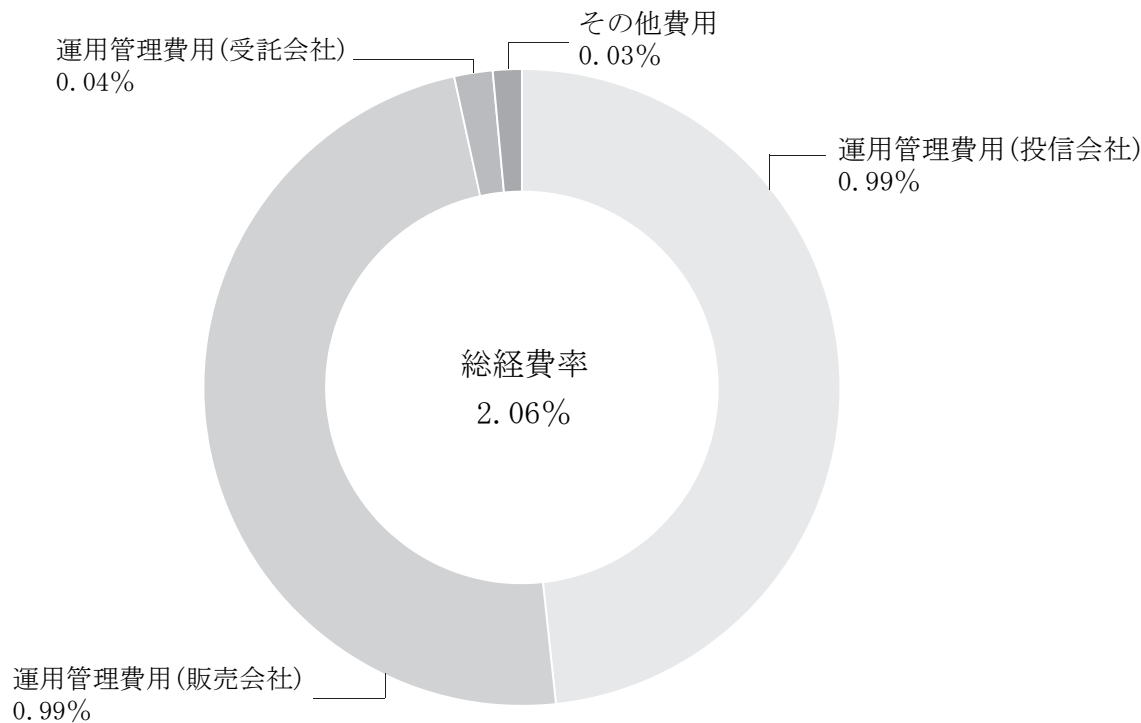
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.06%です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■売買及び取引の状況 株式

(2020年1月15日～2021年1月14日)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国	上場	千株	千円	千株	千円
内		2,119 (237)	3,020,320 (-)	4,951	7,373,194

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国	TOPIX連動型上場投資信託	口	千円	口	千円
内		2,324,730	3,763,850	2,324,140	3,827,014

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

## ■派生商品の取引状況等 先物取引の銘柄別取引・残高状況

銘 柄 別		当 期				当期末評価額		
		買 建		売 建		買建額	売建額	評価損益
		新 規 買付額	決済額	新 規 売付額	決済額			
国	株式先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
内	TOPIX	6,594	3,487	79,191	78,161	3,319	-	146

(注) 単位未満は切り捨て。

## ■株式売買比率 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年1月15日～2021年1月14日)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	10,393,515千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,012,880千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.72

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ■利害関係人との取引状況等

(2020年1月15日～2021年1月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細  
国内株式

(2021年1月14日現在)

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千円
<b>建設業(6.7%)</b>			
日本アクア	—	129.7	81,970
東鉄工業	58.4	33.5	91,622
五洋建設	181.9	69.5	65,399
千代田化工建設	345.9	292	100,448
<b>食料品(3.3%)</b>			
江崎グリコ	26.7	8.2	37,843
S Foods	38	16.9	60,333
ニチレイ	47.6	23.9	71,150
<b>化学(3.9%)</b>			
サカタインクス	164.5	96.8	108,706
ニプロ	48.2	22.6	87,801
<b>医薬品(1.5%)</b>			
栄研化学	79.9	38	78,318
<b>ガラス・土石製品(—%)</b>			
ニチアス	43.6	—	—
<b>非鉄金属(2.1%)</b>			
DOWAホールディングス	29.2	25.5	105,442
<b>金属製品(2.6%)</b>			
RS Technologies	38.7	20.4	133,416
<b>機械(7.7%)</b>			
ユニオンツール	38.2	29.1	94,284
日精エー・エス・ビー機械	36.5	16.9	108,498
帝国電機製作所	118.2	—	—
アネスト岩田	101.4	—	—
キトー	103.5	69.5	112,312
竹内製作所	—	30	78,210
<b>電気機器(10.5%)</b>			
大崎電気工業	281.3	128.7	78,120
MC J	285.3	128.7	141,698
サンケン電気	49.1	27.8	141,502
ワコム	469.9	75.6	70,383
アンリツ	66.6	40.4	102,373
<b>輸送用機器(1.8%)</b>			
エフ・シー・シー	58.3	49.1	89,018
<b>精密機器(6.3%)</b>			
日本エム・ディ・エム	—	47.2	114,979
ナカニシ	—	61.3	130,078
ニプロ	99.4	60.7	74,600
<b>その他製品(3.4%)</b>			
SHOEI	37.5	22.8	92,226
タカラトミー	81.8	—	—
ヨネックス	253.6	128.8	78,052
<b>電気・ガス業(1.2%)</b>			
メタウォーター	33.9	24.7	59,304
<b>陸運業(—%)</b>			
セイノーホールディングス	109.1	—	—
<b>情報・通信業(9.8%)</b>			

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評価額
	千株	千株	千円
ブレインパッド	—	20.3	82,925
エムアップホールディングス	13.9	35.5	90,951
ブイキューブ	192.2	—	—
テクマトリックス	91	28.5	54,463
オーブンドア	69.3	—	—
チームスピリット	—	38	71,972
ビジョン	115.9	103.2	98,040
ファイバークラウド	—	43.1	98,354
<b>卸売業(2.4%)</b>			
あらた	39	11.5	57,960
シークス	76.1	—	—
トラスコ中山	56.8	23.6	66,363
<b>小売業(8.1%)</b>			
くら寿司	36.9	16.4	99,056
ジンズホールディングス	6.4	—	—
ロコンド	162.2	22.6	50,488
日本瓦斯	56.7	14.8	82,880
シルバーライフ	58	42.1	87,189
アインホールディングス	26.8	14.3	91,806
<b>証券・商品先物取引業(1.2%)</b>			
マネックスグループ	265.8	117.9	60,600
<b>保険業(1.9%)</b>			
アニコム ホールディングス	29.1	80.8	95,586
<b>その他金融業(5.2%)</b>			
全国保証	35.9	15.5	71,145
プレミアグループ	97.7	52.4	127,698
イー・ギャランティ	108.5	27.6	65,384
<b>不動産業(4.0%)</b>			
ケイアイスター不動産	107.1	27.4	73,240
パーク24	37.3	68	130,764
<b>サービス業(16.4%)</b>			
タケエイ	—	69.4	93,343
リゾートトラスト	79.7	54.4	80,784
リンクバル	175.1	95.1	26,152
イトクロ	80.2	27	29,295
ベクトル	179.3	79.7	83,764
アトラエ	47.7	20.5	52,562
インソース	36.2	50.4	87,444
ペイカレント・コンサルティング	26.7	3.3	61,149
ウェルビー	—	64.6	90,633
マネジメントソリューションズ	—	58.6	123,646
日本ホスピスホールディングス	65.4	55.6	93,519
ダイレクトマーケティングミックス	—	3.9	10,966
合 計	株 数・金 額	5,699	5,078,221
	銘柄数<比率>	58	<84.7%>

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。  
(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。  
(注) 評価額の単位未満は切り捨て。



## 国内投資信託証券

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
TOPIX連動型上場投資信託		口 204,100	口 204,690	千円 398,940	% 6.7
合 計	口数・金額 銘柄数<比率>	204,100 1	204,690 1	398,940 <6.7%>	

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

## 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
国内	株式先物取引	TOPIX	百万円 3,319	百万円 —

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は組み入れなし。

## ■投資信託財産の構成

(2021年1月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 5,078,221	% 76.5
投資信託受益証券	398,940	6.0
コール・ローン等、その他	1,158,016	17.5
投資信託財産総額	6,635,177	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年1月14日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	8,090,221,765
コール・ローン等	818,239,475
株式(評価額)	5,078,221,600
投資信託受益証券(評価額)	398,940,810
未収入金	456,260,435
未収配当金	7,532,950
差入委託証拠金	1,331,026,495
(B) 負債	2,091,827,666
未払金	23,166,744
未払収益分配金	483,849,423
未払解約金	66,565,781
未払信託報酬	62,325,340
差入委託証拠金代用有価証券	1,455,044,200
その他未払費用	876,178
(C) 純資産総額(A-B)	5,998,394,099
元本	4,838,494,235
次期繰越損益金	1,159,899,864
(D) 受益権総口数	4,838,494,235口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,397円

(注) 当ファンドの期首元本額は9,456,485,519円、期中追加設定元本額は751,126,617円、期中一部解約元本額は5,369,117,901円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,2397円です。

## ■損益の状況

(2020年1月15日～2021年1月14日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	78,518,047
受取配当金	78,515,028
受取利息	7
その他収益金	3,012
(B) 有価証券売買損益	967,921,316
売買益	1,961,040,185
売買損	△ 993,118,869
(C) 先物取引等取引損益	573,649,965
取引益	1,807,311,078
取引損	△ 1,233,661,113
(D) 信託報酬等	△ 143,629,390
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	1,476,459,938
(F) 前期繰越損益金	△ 252,259,474
(G) 追加信託差損益金	419,548,823
(配当等相当額)	( 420,758,891)
(売買損益相当額)	(△ 1,210,068)
(H) 計(E+F+G)	1,643,749,287
(I) 収益分配金	△ 483,849,423
次期繰越損益金(H+I)	1,159,899,864
追加信託差損益金	419,548,823
(配当等相当額)	( 420,758,891)
(売買損益相当額)	(△ 1,210,068)
分配準備積立金	740,351,041

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(D)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(71,552,022円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(643,350,909円)、信託約款に規定する収益調整金(420,758,891円)および分配準備積立金(509,297,533円)より分配対象収益は1,644,959,355円(10,000口当たり3,399円)であり、うち483,849,423円(10,000口当たり1,000円)を分配金額としております。

## ■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	1,000円
----------------	--------

◇分配金をお支払いする場合

分配金は、決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

分配金は、決算日の基準価額に基づいて、税引後無手数料で、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

## ■お知らせ

### ●約款変更のお知らせ

2020年4月1日をもって商号を「BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社」に変更いたしました。これに伴う約款変更を行いました。(2020年4月1日付)

運用報告書を掲載するホームページのアドレスの変更を行いました。(2020年4月14日付)